

第7回 中日本 Case Review Course

会長挨拶

第7回中日本ケースレビューコース開催にあたりご挨拶申し上げます。

昨今、学会はもとより非常に多くのライブデモンストレーションや研究会が日本全国で開催されております。ライブデモンストレーションではPCI手技やストラテジーに関しての討論が盛んで、特に若手の先生方には魅力的な場ではないでしょうか。中日本PCI研究会では『技術の継承』というコンセプトのもと、ライブデモンストレーションとケースレビューコースを定期開催しています。本研究会のライブは月1回高瀬クリニックで開催されているCTOライブと秋のライブコースがあり大変充実した内容で継続されています。それは日本のトップランナーの先生方の手技を間近に見られる大変に質の高いライブで、多くの方々が『技術の継承』というコンセプトを実感されていることでしょう。

さて、ケースレビューコースは毎年1回春に開催される症例検討を中心にしたコースです。このコースは『技術の継承』の他に、「臨床へのfeed backは症例から学べ」という重要なメッセージも含まれています。Evidence based medicine (EBM) が基準となっている今、冠動脈疾患治療の選択肢としてPCIはさらにその質を向上させなくてはならないいくつかの領域が残っています。その代表がCTOとLMTであることは誰もが認めることと思います。そこで今回はCTOとLMTをテーマに、数々の貴重な症例の発表と手技や合併症に関するレクチャーを設けました。ライブでは経験できないような時間をかけた討論や、成功例はもちろんライブでは見ることでできないような失敗例から学ぶことが必ず次の臨床に生かされます。そして、参加される皆さんにはこれから先のCTO、LMT手技の質の向上や臨床予後の改善につながるように『技術の継承』として何かを獲得してお帰りいただきたいと思います。一人でも多くの術者、医療関係者がこれらの手技を知り、理解を深め、携わることで最終的にPCI界全体の質の向上が達成できると信じています。そして、新たなEBMを生む大きなエネルギーになることでしょう。

本コースが皆様方の今後の診療の一助になれば幸いです。

最後になりましたが、本コース開催にあたりご尽力いただいた関係者の方々、各メーカーの方々に深く御礼申し上げます。

第7回 中日本 Case Review Course

会長 小山 豊 (総合新川橋病院)

Co-medical Course Director ご挨拶

第7回中日本 Case Review Course『コメディカルセッション』を開催致します。

今回のテーマはカテ室業務中の『想定外の出来事にどう対応するか』として、『インシデント・アクシデント症例』『造影剤アレルギー』『STEMI』等の症例提示や各施設での取り組みをご報告いただきます。カテ室で従事するスタッフの職種の枠を越えた有意義な意見交換・情報交換が出来、各施設の知識や工夫等をお持ち帰りいただき実際の現場で生かせるようお願いしております。

コメディカル特別講演は『320列 ADCTによる Subtraction Coronary CTA』として、「Subtraction Coronary CTA」を報告いただきます。今までのCTでは冠動脈の石灰化が内腔評価の妨げとなっていました。この機能を活用することにより極めて質の高い評価が可能となり、適切なステントサイズ選択や治療戦略を選択出来ると考えております。

コメディカル教育講演は『造影剤アレルギーへの対応』として、時として命にかかわるような重篤な症状が現れることもあります。そんな“もしも…”のときの対応がすばやく的確に出来るよう正しい知識と方法を知り、疑問や質問も解決できる場を設けました。

カテ室は病院の中でも一番多くの職種が携わり業務を行っている場所であり、そのカテ室はチームとしての取り組みや他職種への協力や理解が非常に重要であると考えます。今回のセッションを通じて、職種間の連携と更なる医療の質の向上・チーム力アップを図れることを望んでおります。

ご参加いただきました各先生方、事務局の皆様にはご協力いただき心より感謝致します。

田倉 寛恵 (総合新川橋病院 放射線科)

第7回 中日本 Case Review Course

テーマ『技術の継承』			
会場	メディカル【国際会議室】	コメディカル【市民ホール（401）】	
10:00	開会の挨拶 小山 豊	開会の挨拶 田倉 寛恵	
10:00	Case Review Session 第一部 『CTO 症例』 座長 大井田 史継（高瀬クリニック 循環器内科） 後藤 亮（秀和総合病院 循環器科）	10:20	コメディカルテーマ 『想定外の出来事にどう対応するか』 コメディカル演題1 『インシデント・アクシデント症例』 座長 澤海 綾子（久喜総合病院 看護師） 岩澤 亜矢子（横浜労災病院 診療放射線技師） 丸山 梓（新潟市民病院 臨床工学技士） 演者 ①糸井 涼（高瀬クリニック 看護師） 『CTO 治療中に HIT 様の血栓症を発症した患者への関わりを通して ～ HIT 時の対応策についての病棟内での取り組み～』 ②長谷川 修（総合新川橋病院 臨床工学技士） 『インシデント・アクシデント症例』 ③田島 修（埼玉県立循環器・呼吸器病センター 診療放射線技師） 『Blow out perforation のインシデント症例』
10:15	プレゼンター 『CTO 手技の潮流』 武藤 誠（埼玉県立循環器・呼吸器病センター） コメンテーター 道下 一郎（横浜栄共済病院） 下地 顕一郎（済生会宇都宮病院 循環器内科） 福井 和樹（神奈川県立循環器呼吸器病センター） ケースプレゼンター ①下地 顕一郎（済生会宇都宮病院 循環器内科） 『Retrograde wire が自己心拍で direct cross してしまった症例』 ②中川 裕也（カレスサップロ時計台記念病院） 『高度石灰化を伴う mLcX CTO に対して PCI を試みた症例』	11:40	※市民ホールから国際会議場へ移動
11:50			
12:00	ランチョンセミナー（共催：アボットバスキュラージャパン株式会社） 『MULTI-LINK for MULTI LESIONS』 座長 小山 豊（総合新川橋病院 心臓血管センター） 13:00 演者 鹿島 由史（医療法人札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック）		
13:10	Case Review Session 第一部 『CTO 病変 2』 座長 内山 隆史（戸田中央総合病院） 桜田 真己（所沢ハートセンター） プレゼンター 『CTO 手技 トラブルシューティング』 矢嶋 純二（公益財団法人 心臓血管研究所付属病院） コメンテーター 日比 潔（横浜市大附属市民総合医療センター） 関口 誠（深谷赤十字病院） 中田 晃孝（三愛病院 循環器内科） ケースプレゼンター ③大井田 史継（高瀬クリニック） 『Retogarade apprach の落とし穴 -あなたならどうする？-』	13:20	※国際会議場から市民ホールへ移動 コメディカル 特別講演 『320列 ADCT による Subtraction Coronary CTA』 演者 佐野 始也（高瀬クリニック 診療放射線技師）
14:20		14:10	コメディカル演題2 『アナフィラキシーショック症例』 座長 田倉 寛恵（総合新川橋病院 診療放射線技師） 佐藤 咲紀（総合新川橋病院 看護師） 佐野 始也（高瀬クリニック 診療放射線技師） 演者 ①保山 悦子 （杏林大学医学部付属病院 看護部放射線科） 『造影剤副作用に対する当院カテ室の取り組みについて』 ②山本 健寛（総合新川橋病院 診療放射線技師） 『冠動脈 CT におけるアナフィラキシーショック発生時の対応と課題』

<p>14:30</p> <p>15:10</p>	<p>コーヒーブレイクセッション (共催: サノフィ株式会社) 『抗血小板療法のリスクマネージメント』</p> <p><u>座長</u> 小田 弘隆 (新潟市民病院 循環器内科)</p> <p><u>演者</u> 田邊 昇 (中村・平井・田邊法律事務所 弁護士・内科医)</p>	<p>15:00</p> <p>15:30</p>	<p>コメディカル 教育講演 『造影剤アレルギーへの対応』</p> <p><u>座長</u> 田倉 寛恵 (総合新川橋病院 診療放射線技師)</p> <p><u>演者</u> 林 宏光 (日本医科大学付属病院 放射線科 准教授)</p>
<p>15:20</p> <p>17:00 終了</p>	<p>Case Review Session 第二部 『LMT 病変』</p> <p><u>座長</u> 渡辺 重行 (水戸協同病院) 野口 祐一 (筑波メディカルセンター病院)</p> <p><u>コメンテーター</u> 疋田 浩之 (横須賀共済病院 循環器内科) 小堀 裕一 (戸田中央総合病院 循環器内科)</p> <p><u>ケースプレゼンター</u> ①景山 倫也 (獨協医科大学病院 心臓血管・内科) 『急性左心不全をきっかけに判明した 左主幹部病変へ PCI を行った症例』 ②保坂 文駿 (岡村記念病院) 『左冠動脈主幹部を責任病変とする 急性心筋梗塞の一例』 ③中西 啓太 (茨城西南医療センター病院 内科) 『LMT を含む 3 枝病変に対し、 PCI を施行した ACS の症例』</p>	<p>15:40</p> <p>16:30 終了</p>	<p>コメディカル演題 3 『STEMI について』</p> <p><u>座長</u> 山崎 まゆみ (立川総合病院 生理検査技師) 柏崎 美由紀 (戸田中央総合病院 看護師)</p> <p><u>演者</u> ①早藤 和典 (三愛病院 臨床工学技士) ②高野 義昭 (立川総合病院 生理検査技師) 『PCI 中にカテ先端圧が動揺した場合 何を考えるか — 検査技師の関わり —』</p>
<p>閉会挨拶</p>	<p>中田 晃孝 (医療法人社団松弘会 三愛病院 循環器内科)</p>	<p>早藤 和典 (医療法人社団松弘会 三愛病院 臨床工学技士)</p>	
<p>理事会</p>	<p>市民ホール 402</p>		
<p>運営委員会</p>	<p>市民ホール 402</p>		